

令和5年度 第1回スポーツ推進審議会会議録（要旨）

- 1 日 時 令和5年12月21日(木) 午後7時～午後8時30分
- 2 開催場所 防災センター4階会議室
- 3 出席委員 秋元会長、島本副会長、須貝委員、鈴木委員、佐竹委員、岩本委員、高橋委員  
欠席委員 松葉委員、島内委員  
事務局 鎌谷社会教育課長、須藤社会教育係長、千葉主事
- 4 議 題
  - (1) 委嘱状交付
  - (2) 会長・副会長の選出
  - (3) 審議会の進め方について
  - (4) 令和5年度スポーツ関係事業実施状況
  - (5) 体育施設及び学校施設における現状と課題
  - (6) 狛江市における部活動地域移行・連携の状況報告
  - (7) その他
- 5 提出資料
  - 資料1 狛江市スポーツ推進審議会委員名簿
  - 資料2 狛江市スポーツ推進審議会条例
  - 資料3 審議会及び議事録の取扱いについて（案）
  - 資料4 「傍聴される皆様へ」（案）
  - 資料5 令和5年度スポーツ関係事業の実施状況
  - 資料6 体育施設及び学校施設における現状と課題
  - 資料7 部活動地域連携推進事業計画（案）
  - 資料8 令和4年度第1回スポーツ推進審議会会議録（要旨）
- 6 会議の結果
  - 議題（1）委嘱状伝達  
○委員に委嘱状を机上配布した。
  - 議題（2）会長・副会長の選出  
○委員自己紹介、事務局自己紹介を行った。  
○狛江市スポーツ推進審議会条例第5条の規定に基づき、委員の互選により会長及び

副会長の選出を行った。

○全員一致で、会長は秋元委員、副会長は島本委員に決定した。

議題（３）審議会の進め方について

【事務局より資料３、４に基づき説明】

○会議は原則公開となった。

○議事録は要点筆記とすることとなった。

○傍聴を希望する方がいる場合は、会議の冒頭で委員に諮り、傍聴人には、資料４の内容を守っていただくこととなった。

議題（４）令和５年度スポーツ関係事業実施状況

【事務局より資料５に基づき説明】

委員 子育てママのオンラインヘルスケアレッスンは、この世代のスポーツ実施率を上げるという意味で、オンラインを活用する点がとても良い。また、専修大学のこまエスポーツフェスタ 2023 も、小学校４～６年生を対象とすることで、中学校の部活動へ繋がるため、とても良い。また、資料５のような表を作成する場合は、「みるスポーツ・するスポーツ・支えるスポーツ」と色分けしてまとめると見やすくなる。

議題（５）体育施設及び学校施設における現状と課題

【事務局より資料６に基づき説明】

委員 ２番目の事例について、聞き取りを行った結果どうなったか。

事務局 団体提出の書類を確認したが記載間違い等はなかった。また、聞き取りを行ったが、特に利益を得ているようなことは確認できなかった。

委員 不適切利用で多い事例は、不特定多数をインターネットで募集をして参加させて、参加費を徴収するケース。

会長 体育施設及び学校施設の不適切利用については、今後の審議会にて検討していきたいと思う。

委員 この課題は、どこの自治体も同じように対策に苦慮していると思うので、まずは、事務局で各自治体の状況等を収集していただき、それを参考にして検討するのはいかがか。

会長 事務局の方で情報収集をお願いします。

議題（６）狛江市における部活動地域移行・連携の状況報告

【事務局より資料７に基づき説明】

委員 総合型地域スポーツクラブが担うこともできるのではないか。ひとつのモデルケースとして総合型地域スポーツクラブが連携しても面白いのでは。

会長 体育協会でも、加盟連盟へ指導者資格の有無についてアンケートを実施したこと

があるが、資格を有している人が少ない。また、資格は持っているものの、実技が伴わない指導者も多い。資格を有している人が少ない原因としては、個人資格のため、資格取得には高額な費用を負担しなければならないことが挙げられる。部活動で指導するためには、それなりの資格がないと指導できないと思う人も多いと感じる。

委員 市内中学校のある運動部では、校内にそのスポーツを学生時代から経験していて指導のできる教員がいるにも関わらず、部員が揃わず部を作れないため、経験のないスポーツの管理顧問をしていることもある。

スポーツの専門的な技術などを教えることができる人を探すにも、部活動の時間は、皆さん仕事をされているのでなかなか難しく、部活動の地域移行・連携が広がっていかない。

委員 専修大学では、スポーツを専攻する学生や一般の学生に向けて、スポーツ指導者資格のようなものが自動的に受験できるような授業を行っている。3・4年生になると授業時間も減ってくるので、こういった学生なら中学校が必要としている時間に合わせて指導ができるのではないかと。ただし、学生もボランティアでは中々集まらないので謝礼などの予算措置が必要。また、学生を派遣するために大学と連携して行くことも考えられる。

事務局 現在も、部活動の外部指導者に対して報酬を支払っている。

事務局 今後も部活動地域移行・連携については今後も状況報告をしていく。

#### 議題（7）その他

事務局 次回の会議は3月を予定している。開催日については後日、委員の皆様にもメールにてご都合を確認する。

会長 本日は以上で閉会とする。